

AED講座

2019.12.21

講師:雲南消防署 赤名氏



AED講座 感想

- ・詳しく話していただき、よく理解できた。

実際殆ど行うことはないと思うし忘れるので、またやったほうが良い。

- ・以前、自治会で受けたことがありましたが、知識があっても実際やってみると中々うまくできずに手間を取ってしまいました。

安全確認、協力者への依頼、呼吸の確認、胸骨圧迫など

目で見て耳で音を感じ、正確な判断をする事が大切だと思いました。

- ・講習を受けて応急処置がきちんと出来るかどうか不安なので、定期的に救命講習を受けたほうが良いと思いました。

- ・救急車を呼ぶ前の応急処置のやり方が学べて、いざという時に役立てれば良いと思いました。

- ・AEDは（値段が）高そうと思いました。

- ・教習所で心臓マッサージをしたことがあったのに忘れていたので、

今回また覚えることができました。

たった30分で疲れるのに、もし実際する場に出くわしたら力になれるのか不安になりました。

- ・次回講習があれば労災のケガもあったので、その時の応急処置など教えていただければなと思いました。

・3年ごとに対応の仕方が変わると言われたので、やはり定期的に

講習を受けないといけないと思いました。

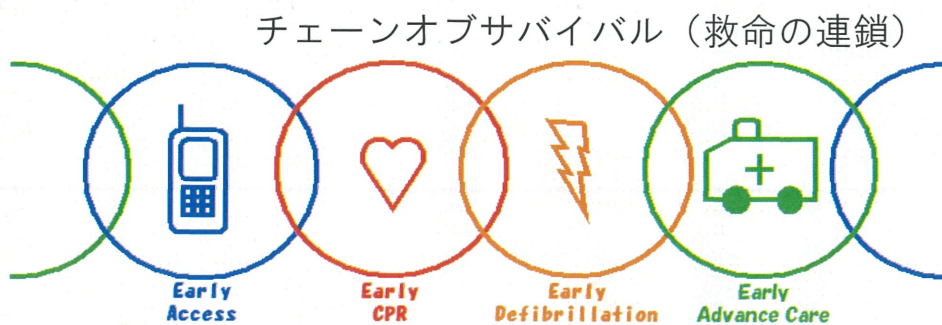
・十数年前に受けた時と現在では若干違いがあった。

いかに冷静になって状況判断し、早い対応でチェーンオブサバイバル（救命の連鎖）

を実行できるか。実際に自分がその立場になった時なかなかだと思うが、

知識があるか無いかでも差が出てくると思うので、講習を受けてよかった。

参考図



1. 迅速な通報
2. 迅速な1次救命処置（市民による心肺蘇生(しんぱいそせい)）
3. 迅速な除細動
4. 迅速な2次救命処置(医療機関での心肺蘇生)